

医療人特論

責任者：山藤 賢
学年・学期：第2学年・後期

単位数：1単位(15時間)

◆一般目標(GIO)

現代社会においては少子高齢化に伴う終末期医療の問題や、医療費問題を始め、医療従事者として理解しておかねばならない事項は、学術的知識のみではなく、さらに深いものが要求されてきている。資格に関わらず、広い意味で医療に携わる人々を「医療人」と呼ばせていただくとすれば、社会で通用するプロフェッショナルな医療従事者を目指すためにも、この大きな時代の変革期においては、歴史から始まり、医療の現場で起きているタイムリーな事実や、社会保障の問題など、様々な社会経済的な情勢をも理解する必要がある。外部講師も招聘しながら、最先端の医療情勢を組み込み、その理解を深めつつ、真の心ある医療従事者（医療人）へと育つことを期待する。

◆到達目標(SBOs)

1. 医学・臨床検査学、その歴史的な背景を理解する。
2. 現代社会における医療問題、社会・経済学的な背景を理解する。
3. 医療現場における危機管理・安全管理などについて理解する。
4. 生命の尊厳などについて理解を深める。

◆学習方法

外部専門家による講義を交えつつ、ディスカッションなどを積極的に取り入れ、ただ拝聴するだけでなく、自らの姿勢で理解を深めていっていただきたい。

◆評価方法

試験・レポートなど総合的な評価を行う。

◆教科書

特になし（その都度必要資料を配布）

◆教員紹介

担当教員は病院での勤務経験に基づいて、臨床検査技師養成に向けた授業を展開する。

回数	項目	講義内容	担当
1 2	総論	現代医療について	山藤
3 4	各論	歴史学	〃
5 6	総論	社会・経済学	〃
7 8	各論	危機管理・安全学	〃
9 10	各論	生命・倫理学	〃